

みなみかぜ

令和5年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

4年生福祉学習を頑張っています



写真1



写真2

9月の初めに、社会福祉協議会の萩野さんをお招きして、福祉について学習をしています。(写真1) 福祉とは何か、福祉は誰のためにあるのか、ボランティアとはなどたくさん学ぶことができました。



写真3

次の週では、目や耳が不自由な方が実際にどのように生活されているのか、写真2のように点字を自分でうってみたいりました。

写真3は、耳が聞こえない時に、外で作業しているときにどうするのかを説明してもらっているところです。来客などがあつたときには光で知らせてくれる機器があることを子どもたちに説明してもらいました。

他にも目が見えない人にとっては、白い杖が周りの様子を知るためにもとても大切なものであることなども学びました。子どもたちにとっては初めて知ることも多く有意義な学習となりました。

その次の週では、作業所で働いておられる倉田さんと出会い、また子どもたちはいろんなことを学びました。その話は、次号で紹介したいと思います。

おすすめの本シリーズ15

- ①本名「もったいないばあさん」 ②対象年齢：2歳から
③32P ④作者：真珠 まりこ ⑤出版社：講談社



「もったいないって、どういう意味？」と、作者が自分の子どもに聞かれたのをきっかけに作った絵本です。初版は約20年前ですが、物を大切にする心が自然に育つと話題になりました。